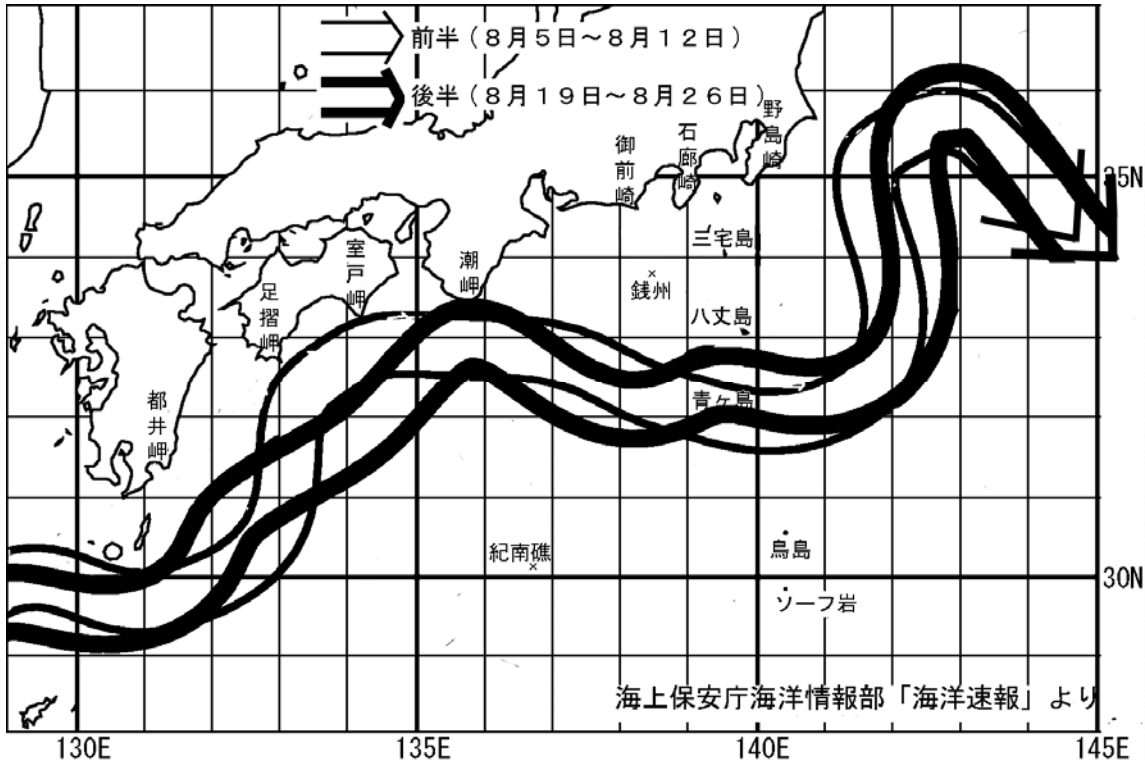


漁海況月報

平成20年8月1日

No. 8 ~8月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産技術研究所伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値(°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	22.7	25.8	25.1	26.8	27.0	26.7	27.5
	1.6	2.6	1.4	1.5	1.8	1.4	1.8
中旬	26.3	25.0	24.5	27.4	28.0	26.7	26.8
	1.0	0.9	0.2	1.7	2.3	1.1	0.9
下旬	24.2	24.7	23.8	25.2	25.0	25.1	25.0
	-0.9	0.5	-0.7	0.8	-1.1	-0.1	-1.0
月	25.6	25.2	24.4	26.4	26.6	26.1	26.4
	0.6	1.3	0.3	0.8	0.9	0.6	0.5

【黒潮流路】

月前半の黒潮は、九州東岸で離岸し、足摺岬から潮岬にかけて接岸した後、遠州灘沖を東南東に流去した。その後、青ヶ島周辺を通り142° E付近を北上した。

月後半の黒潮は、九州東岸で接岸し、足摺岬から室戸岬にかけて離岸した。その後、潮岬に接岸し、御前崎沖32° Nで小蛇行した後、八丈島の南側を通り142° E付近を北上した。

【県下沿岸域】

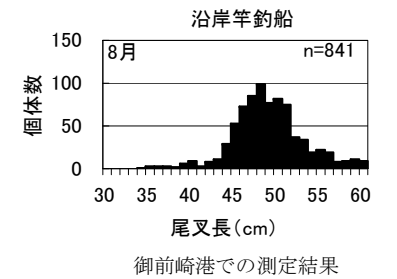
県下の定地水温は、相模湾では21~27°C台、駿河湾東部と西部では24~29°C台で経過した。上旬は、27~28°C台の暖水が波及したことで稲取では平年より2.5°C以上高く、その他の地域でもやや高めから高めで経過した。暖水波及は中旬になっても続き、各地区ともおおむね高めで経過した。下旬には暖水波及が収まるとともに、相模湾、駿河湾西部で冷水に覆われた影響でやや低めであった。月を通じては平年並みからやや高めで推移した。

【竿釣近海カツオ】

8月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海竿釣船によるカツオの水揚量はなかった。沿岸竿釣船は青ヶ島、ハロースで漁獲し、尾叉長48cmモードであった。

竿釣近海カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(ト)	水揚隻数	水揚/隻(ト)	平均単価(円/kg)
20年8月上旬	0	0	—	—
20年8月中旬	0	0	—	—
20年8月下旬	0	0	—	—
20年8月計	0	0	—	—
19年8月計	118	19	4.9	260
18年8月計	97	23	4.3	211



【定置網】

平成20年8月、伊豆半島東岸大型定置網8か統(伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は306トンド、操業がなかった伊豆山、赤石、富戸を除く1漁場当たり水揚量61.2トンは前年34.1トン(7漁場)の179%、平年値(昭和57~平成19年)43.7トンの140%であった。魚種別水揚量は、①サバ類110.4トン(A:前年同月比202%、B:平年同月比75%)②マアジ51.1トン(A:216%、B:227%)③ワラサ32.4トン(A:4,019%、B:802%)④シイラ19.5トン(A:176%、B:279%)⑤マルソウダ19.1トン(A:48%、B:83%)の順であった。

サバ類は北川、赤沢を中心に入網し、ゴマサバが中心で、尾叉長のモードは31cmであった。マアジは赤沢、谷津を中心に入網し、尾叉長のモードは15cm、24cmで、「小あじ」銘柄のモードが15cmの当歳魚が漁獲の8割以上を占めた。ワラサは房総半島方面から冷水が波及した8月16日から19日の間に赤沢に集中的に入網し、昭和57年以降で最も多く漁獲され、尾叉長のモードは70cmにみられた。

シイラは川奈、北川を中心に入網し、尾叉長の中心は70~75cmにみられたが、50~85cmのものが多く、45cmから105cmに至る幅広いサイズの個体が漁獲されていた。マルソウダは、古網を中心

に入網し、尾叉長のモードは30cmであった。

漁場別水揚量は、赤沢85トン（ワラサ、サバ類、マアジ中心）、古網69トン（サバ類、カタクチイワシ、ソウダガツオ類中心）、北川60トン（サバ類、マアジ中心）の順であった。

【サバたもすくい棒受網】

小川港には棒受網によってゴマサバ526トン（前年同月比191%）が水揚げされ、1隻あたり水揚量は37.6トン/隻（前年同月比244%）と好調であった。ゴマサバの平均単価は61円/kgで前年（前年同月60円/kg）並みであった。

漁場は三宅、三本に形成された。ゴマサバの魚体は、前月にみられた30～33cmモードの2～3歳魚（2005、2006年級群）と思われる群が減少し、26～27cmモードの1歳魚（2007年級群）と思われる群が主体となった。

小川港 サバ類（たもすくい・棒受網漁業）水揚量

期 間	水揚量 (トン)	水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻 (トン)	平均単価 (円/kg)	漁 場
20年8月上旬	389	5	10	38.9	61	三宅、三本
中 旬	57	1	2	28.6	63	三宅
下 旬	80	1	2	39.7	59	三宅
20年8月 計	526	7	14	37.6	61	—
19年8月	276	9	18	15.4	60	中の瀬、新島背戸、三本
18年8月	530	12	24	22.1	40	三宅、中の瀬

* 水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

【シラス船曳網】

1日1か統当りの漁獲量は、駿河湾では241kg、遠州灘では209kgであった。主要6港平均では218kgであり、これは前年同期(245kg)の89%、平年同期(過去5か年平均:344kg)の63%と前年、平年を下回った。また、総水揚量は503.7トンで前年同期(477.0トン)の106%、平年同期(663.8トン)の76%と、前年並みで平年を下回った。平均単価は807円/kgで、平年同期(698円/kg)を上回った。

シラス水揚量（主要6港）

漁 港	水揚量 (トン)	延日 数	延統数	平均漁獲量 (kg/統)	平均単価 (円/kg)
新 居	29.2	18	185	158	799
舞 阪	151.6	18	758	200	749
福 田	132.8	19	503	264	702
御前崎	35.8	16	227	158	916
吉 田	62.9	14	310	203	688
静 岡	91.5	15	330	277	1,096
平成20年8月計	503.7		2,313	218	807
平成19年8月計	477.0		1,944	245	753
平成18年8月計	992.1		1,694	586	355

【まき網】

小川港ではマイワシの水揚げは3.2トンで平年同期(52.6トン)の6%であった。沼津港では、マイワシが13.8トン水揚げで平年同期(111.2トン)の12.5%であった。カタクチイワシの水揚げはなかった(平年同期:5.8トン)。静浦港ではマイワシとカタクチイワシの水揚げはなかった(平年同期:マイワシ6.6トン、カタクチイワシ118.3トン)。伊東港ではマイワシの水揚げはなかった(平年同期:0.5トン)。 **注)平年同期:過去5か年(2003～2007年)平均**

【調査船の動向】

富 士 丸	8月21日	～	8月21日	県民の日公開	(1日間)
	8月26日	～	8月31日	第4次航海(カツオ・ビンナガ調査)	(6日間)
駿 河 丸	8月4日	～	8月6日	地先定点観測	(3日間)
	8月7日	～	8月8日	シラス調査	(2日間)
	8月11日	～	8月12日	サクラエビ産卵調査・短期海況変動調査	(2日間)
	8月18日	～	8月20日	トラフグ調査	(3日間)
	8月21日	～	8月21日	県民の日公開	(1日間)
	8月28日	～	8月29日	サバ・タチウオ調査	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

・8～12月の県内海況等の予測

<http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/05wait/5-5-10/20080804.html>

・沿岸水温(平日のみ更新)。

<http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/01ocean/1-4-1.html>

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東東海海況速報を見ることができます。

